

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)		授業形式						
M343A105		スペイン語 (Spanish)					国際力強化科目群		対面						
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	主に使用する言語	その他に使用する言語		担当形態						
選択	1	1	医学部先進医療科学科	前期	木1	日本語	英語以外の外国語		単独						
担当 教員	氏名 佐藤 孝裕														
	E-mail tsato@mc.beppu-u.ac.jp 内線 0977 86 6641														
授業 の 概 要	日本人には馴染みがないと思われがちなスペイン語だが、16世紀にスペイン人宣教師たちが日本を訪れ、いわゆる南蛮文化が普及すると共に日本語の語彙の中に入り込み、今では日本語だと誤解している言葉もあるほどである。スペイン本国だけでなくラテンアメリカの20カ国で公用語となっており、また国際連合の公用語でもある。母語としてスペイン語を使用する人の数では英語をも上回り、正に国際的な言語と言える。このような世界的言語であるスペイン語で簡単な会話ができ、また文章を読み書きできるようにし、更には異文化理解を深めることを目指す。														
具体的な到達目標							DP等の対応(別表参照)		1	2	3	4	5	6	7
目標1	スペイン語の正確な発音ができる。														
目標2	挨拶や旅行の際のやり取りなど、簡単な日常会話ができる。														
目標3	平易な文章を読んだり、書いたりできる。														
目標4	スペイン語圏の文化について紹介できる。														
目標5															
目標6															
目標7															
目標8															
目標9															
目標10															
各DPへの関連度(計10)							1	4				5			
授業の内容															
1	スペイン語のアルファベットと発音。														
2	「やあ、こんにちは」：挨拶と自己紹介。「～出身です」。														
3	「やあ、こんにちは」：否定文の作り方。														
4	「散歩したい?」：「～できる」「～したい」。曜日と月。														
5	「散歩したい?」：疑問文の作り方。冠詞。														
6	私は働かなければなりません」：「～しなければならない」「～する必要はない」。														
7	「私は働かなければなりません」：日常生活と家族。														
8	「私の父は朝食を準備します」：～するつもりだ」。														
9	「私の父は朝食を準備します」 「～する予定だ」。														
10	「私たちはスペイン語を勉強しています」：「何時に～します」。														
11	「私たちはスペイン語を勉強しています」：														
12	「私たちは映画に行きたいです」：「～へ行く」。														
13	「私たちは映画に行きたいです」：「～しよう」。														
14	つなぎの動詞。														
15	まとめと前期末試験対策。														
ラ イ ク ニ テ ィ ン グ	A:知識の定着・確認	小テスト				工 夫 の 他 の	動画の活用								
	B:意見の表現・交換	ロール・プレイ、ディスカッション													
	C:応用志向														
	D:知識の活用・創造														
授業時間外 学修の内容 と想定時間	準備学修	前回学んだ文法事項を確認する(5h)。重要例文を暗唱する(5h)。テキストでその日に習う文法事項に予め目を通し、何を学ぶのか確認する(3h)。													
	事後学修	その日学習した単語や文章を何度も繰り返し音読して覚え、自然に話せるようにする(10h)。													
	想定時間合計	23													
教科書	『¡ Buen camino ! (歩こう！スペイン語の道 1)』朝日出版社(2,750円)、2025年、ISBN9784255551692														
参考書	『ポケットプログレッシブ西和・和西辞典』小学館(3,080円)、ISBN4095061316；『スペイン語ミニ辞典』白水社(3,080円)、ISBN9784560000489														

成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10
	小テスト	20%										
	ディスカッション	10%										
	学期末試験	70%										
	上記評価方法を総合し、60点以上を単位取得の条件とする。											
注意事項	私語、内職、スマホ使用等は厳禁します。守れなかった者は、欠席扱いにします。											
備考												
リンク												
	URL											